

こんな朝はそうやってこない

芦田 はるみ

雨戸をあけると  
太陽の光は私の窓に届かなくなつて  
向かいの壁を白く照らしていた  
鳥が鳴いている  
虫の声  
川のせせらぐ音  
かすかにざわめきが始まつている  
雲がこんなにもたくさん浮いているのに  
空は水色

幼な友だちがやってきた  
生まれ育つた土地を離れてもう何年でしよう  
この間行つてきたのよ  
新しい駅ができていたわ  
あなたの家を探したけれど  
わからなかった  
怖い犬がいた道をおそろおそろ通つて  
門の外から大声で呼んだあの家よ

庭に出てミントを摘む  
元気になつたかなとバジルを裏返す  
小さなおんぶバツタが飛び出した  
きつとメスね  
私のハーブを食べないで  
捕まえて反対側へ逃がす  
摘んだばかりのミントの香りが  
掌でふくらむ  
立ち上がると  
橋のうえで体操する老夫婦がみえた  
今日の朝食はパンにミントティーと  
さつまいもの甘露煮  
ちよつと変  
むかいあつてほおばる人の髪にも  
白いものがちらほら

水色の空の下  
どこかで  
犬が吠えているのが聞こえた朝

